

4月教育委員会定例会 会議録

- 1 日 時 令和5年4月27日(木) 13時00分から14時40分
 - 2 場 所 豊後高田市役所真玉庁舎教育委員会室
 - 3 出席委員

教育長	河野 潔
職務代理者	大嶽由美子
委員	高井 郁朗
委員	宮崎みゆき
委員	松成 康男
 - 4 事務局

教育総務課長	植田 克己
市参事兼文化財室長	板井 浩
学校教育課長	河野 政文
 - 5 書 記

総務管財係長	岩田 隆宏
--------	-------
 - 6 議 題
 - 1 教育委員会事務局4月執行経過報告及び5月行事予定について
 - 2 議題
 - (1) 第8号議案 教育長職務代理者について
 - (2) 学校における新型コロナウイルス感染症対策について
 - (3) 令和5年度豊後高田市教育委員会指導指針について
 - (4) 学びの21世紀塾土曜日講座の開講について
 - (5) 学びの21世紀塾 公設民営塾「うみね」について
 - (6) 令和5年度修学旅行について
 - (7) 令和5年度島原市との兄弟校・交流校児童会交流事業について
 - (8) 令和5年豊後高田市議会第1回定例会の報告について
 - (9) 令和5年度市内の児童生徒数についてその他
- 開会あいさつ 教育長から開会あいさつ
議事進行 新年度第1回目となる定例会のため、職務代理者決定までの間、教育長が進行

○第8号議案 教育長職務代理者について（資料4ページ）

教育長から教育長職務代理者について、資料にもとづき大嶽由美子氏を指名したい旨の提案。

満場一致をもって承認可決。

（大嶽職務代理者：あいさつ） 1年間よろしく申し上げます。

議事進行 大嶽職務代理者

○教育委員会事務局4月経過報告について（資料1～2ページ）

教育長から4月執行経過報告について、資料にもとづき説明。

入園式及び小・中学校の入学式について、各委員より参加した感想などを含め、意見交換（情報共有）あり。

（各委員） その他、意見・質問等なし。

○教育委員会事務局5月行事予定について（資料3ページ）

教育長から事務局5月行事予定について、資料にもとづき説明。

（各委員） 意見・質問等なし。

=== 大嶽職務代理者、所要のため退席 ===

以後の議事進行については、前職務代理者である高井委員に引継ぎ進行

○学校における新型コロナウイルス感染症対策について（資料5～6ページ）

学校教育課長から資料に沿って説明。

（各委員） 意見・質問等なし。

（高井委員：進行役まとめ） 自然に落ち着いていくことを願いたい。

○令和5年度豊後高田市教育委員会指導指針について（資料7ページ）

学校教育課長から資料に沿って説明。

(松成委員) 1. 子どもたちの意欲と生き抜く力を育む教育の実現中、(2) 体力向上、健康・安全教育の①内、「一校一実践」とは具体的に どういった内容になるのでしょうか？

(学校教育課長)

国、県の体力調査が毎年実施され、その結果により各校の弱い部分が見えてくるので、その弱い部分を全校を上げて底上げするために何か1つ取り組みましようと言うものです。

始業前や休み時間、体育の時間などを活用し、週一回もしくは月3回程度を目途に各校で取り組んでいます。

○学びの21世紀塾土曜日講座の開講について(資料8～11ページ)

○学びの21世紀塾 公設民営塾「うみね」について(資料12～13ページ)

議事進行役の高井委員から関連議題であるため、一括提案の指示あり。

学校教育課長から資料に沿って説明。

(高井委員) 高田高校生のための学びの21世紀塾「うみね」の受け入れについては、まだ余裕はあるのでしょうか？

(学校教育課長)

希望に応じて受託者と相談しながら受け入れ可能と考えます。

昨年度は参加者が100人を下回っていたが、今年度は100人を超える参加者となっており、十数名増えています。

(松成委員) 学びの21世紀塾への子どもたちの参加はどれくらいですか？

(学校教育課長)

希望制なので、平均すると各校の半数程度の児童・生徒が参加希望。

高田中学校においては、6割程度の生徒が参加を希望している状況。

出席率としては、希望者の8～9割です。

(松成委員) 全員参加ということでは無いということですか？

(学校教育課長)

家庭の中での事情もあると思います。事務局の希望としては、全体の7割程度が参加できたら良いと捉えています。難しい状況ではあるが、参加している児童・生徒は一生懸命に頑張っています。

(松成委員) 「うみね」のカリキュラム、「受験指導、学習サポート」と「地域活動プロジェクト」は、両方参加する必要がありますか？

(学校教育課長)

受験指導、学習サポートは、テスト対策や進路の困りの相談、それに対するアドバイスを رفتたりが主な活動。

地域活動プロジェクトは、昭和の町の活性化などを考え、プレゼンを رفتたりする活動をしています。

(教育長)

「うみね」の受け入れについては学年30人が基本であるが、開場日程が月～金曜日の17:30から21:15までなので、参加希望者は面接により曜日指定や時間指定もできることから、人数調整は十分可能であり、随時受付を رفتっている状況です。

「うみね」は始まったばかりなので、即成果につながっているとは言えないが、近年になく難関大学に3名、国公立大学に全体で32名の合格者となっている。高田高校の規模の生徒数からすると、奇跡の状況であるとの声を複数の関係者（高校教諭）から聞いています。

また、地域活動プロジェクトを含む挑戦のトビラは、どれだけ地域のことを考えているか、社会のことを考えているかを鍛える取り組みであり、体験活動を通じて推薦入試対策としての個別対応を رفتっているものです。

自分の地域で何を考え、どのような活動をやってきたかなどを問われる学部や学科が増えている中で、学力と同時に力を入れているカリキュラム。

私としても、本事業の継続に向け、一定の成果を挙げられるように努力していくので、皆さんのご協力もお願いします。

(高井委員：進行役まとめ)

説明にあったとおり、高校生に手厚い指導してくれている活動なので、ぜひ、成果を出して持続してもらえたらありがたい。

○令和5年度修学旅行について（資料14～16ページ）

学校教育課長から資料に沿って説明。

（各委員） 意見・質問等なし。

○令和5年度島原市との兄弟校・交流校児童会交流事業について（資料17ページ）

学校教育課長から資料に沿って説明。

（各委員） 意見・質問等なし。

○令和5年豊後高田市議会第1回定例会の報告について（資料18～21ページ）

教育総務課長、文化財室長、学校教育課長から資料に沿って説明。

（高井委員） 都甲谷、長岩屋谷の件。分かれ道の三叉路までは都甲谷の認識でよいのでしょうか？

（文化財室長）

具体的な線引きは難しいし出来ていません。

今回は、わかりやすい場所、目立つ場所に看板を建てようということの中で県道沿いに建てたものです。

（教育長）

日本遺産に指定され、国東市と同じ協議体の中でプロジェクトを進めており、今回のエンブレムの設置もその一環です。

そもそも学術的に区割りを決めるための研究や調査ではないので、広くPRするための手段であると理解いただきたいと思います。

○令和5年度市内の児童生徒数について（資料22ページ）

学校教育課長から資料に沿って説明。

（各委員） 意見・質問等なし。

○その他 次回の開催について

次回は5月29日 月曜日の13時からに決定。

以上閉会。